

製品名: NUCKS ウサギポリクローナル抗体

カタログ番号: APRab14952

研究使用のみ

概要

説明	ウサギポリクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	IHC, ICC/IF, ELISA
反応性	ヒト、マウス、ラット
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	ポリクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50% グリセロール、0.5% 保護タンパク質、0.02% 新タイプ防腐剤 N を含む PBS 液。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率 IHC 1:100-1:300, ICC/IF 1:50-1:200, ELISA 1:5000-1:20000

分子量

抗原情報

遺伝子名	NUCKS1
別名	NUCKS1; NUCKS; JC7; Nuclear ubiquitous casein and cyclin-dependent kinase substrate 1; P1
遺伝子 ID	64710.0
SwissProt ID	Q9H1E3
免疫原	抗血清はヒト NUCKS1 由来の合成ペプチドに対して作製された。アミノ酸範囲: 28-77

背景

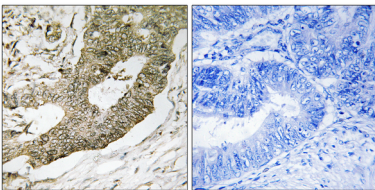
この遺伝子は、脊椎動物において高度に保存された核タンパク質をコードしています。このタンパク質の保存領域には、カゼインキ

ナーゼ II およびサイクリン依存性キナーゼの複数のコンセンサスリン酸化部位、2つの推定核局在シグナル、そして基本的な DNA 結合ドメインが含まれています。生体内では、細胞周期の有糸分裂中に Cdk1 によってリン酸化されます。[RefSeq 提供、2010 年 8 月],PTM: CDK1 およびカゼインキナーゼによってリン酸化されます。DNA 損傷 (おそらく ATM または ATR による) 時にリン酸化されます。配列注意: Arg として翻訳されています。

研究分野

細胞生物学; 細胞周期; キナーゼ/ホスファターゼ

画像データ



NUCKS1 抗体を用いたパラフィン包埋ヒト大腸癌組織の免疫組織化学染色。右の写真は合成ペプチドでブロッキングした画像。